

緊急時対応訓練の実施（1・2・3号機同時被災を想定）

地震・津波による全交流電源の喪失等の過酷な状況を想定した緊急時対応訓練を継続的に実施しています。



電源喪失を想定した指揮命令訓練



高圧発電機車を用いた電力供給訓練



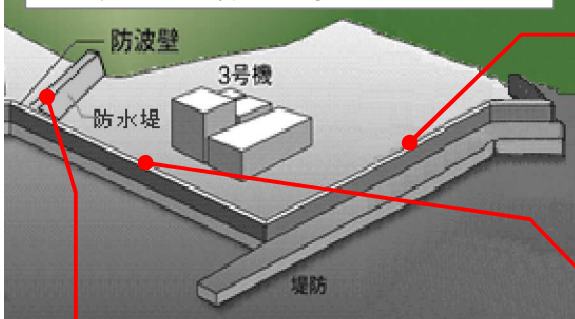
純水タンク（水源）と消防車両等を用いた原子炉注水訓練

- 平成24年1月、3号機の安全確保に必要な対策について工事が完了したことから、既に緊急安全対策が完了している1・2号機を含め、1・2・3号機同時被災を想定した緊急時対応訓練を実施しました。

防波壁の強化（3号機エリアの防波壁本体工事が終了）

さらなる信頼性向上対策として、発電所構内全域を海拔15mの防波壁で囲むこととしています。
〔平成25年内完了予定〕

3号機エリアの防波壁の強化（イメージ図）



3号機北側防波壁



3号機東側防波壁



3号機南側防水堤

- 平成23年12月、3号機エリア防波壁へのコンクリート打設が完了し、平成24年1月、コンクリートが十分な強度を有することを確認しました。
- 先行して工事が終了する3号機エリアの防波壁を効果的に活用するため、海拔15mの防水堤を設置しました（平成23年12月完成）。

《今後の予定》

引き続き、防波壁の強化工事等を進めてまいります。